学校だより

川西市立多田小学校

１月号　平成 31 年 1 月 8 日

学校ＨＰ：http：//www.kawanishi-hyg.ed.jp/tadapo/

新年あけましておめでとうございます。

あらためまして、昨年中は保護者の皆様、地域の皆様には本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

◎準備の３学期スタート！

今日から３学期が始まります。会社や工場、商店などでは新しい年の始まりは１月ですが、学校では１年のまとめをし、そして新年度に向けて準備をするのが３学期です。４月からの自身の学習や生活をふり返り、頑張ったことは何かな、できるようになったことは何かなと確かめてみましょう。まだ十分でなかったことに力を入れ、４月からの新年度に向け、いいスタートが切れるよう準備をしていきましょう。

◎笑う門には福来る

今年の年賀状に「笑門来福～笑う門には福来たる～」という言葉を見ました。これは、お正月などに使われる縁起の良い言葉です。

じつは、人間にとって『笑う』はとても大切なことなのです。笑うと副交感神経が優位になり、緊張がほぐれてリラックスできたり、笑うことで顔の表情を作る筋肉が鍛えられ表情が豊かになり、自分や周囲に良い影響を与えます。また、病気の進行を遅らせたり、痛みを軽減させたりすることも知られています。

笑いは、人間にとって勇気や希望などをもたらす不思議な力を秘めていますが、残念ながら私たちの周りには「悪い笑い」もあります。例えば、他人の失敗を笑う嘲笑は悪い笑いの代表的なものです。私たちが心から楽しく笑い合えるためにも、他人の失敗や災いを笑ったり、真面目に取り組む姿を茶化したり、他人をバカにする笑いを絶対に許してはいけません。

新年を迎え、改めてさわやかな笑いと思いやりについて考えてみましょう。

◎守・破・離

「守・破・離(しゅ・は・り)」は江戸時代の茶人である川上不白という人の言葉で、「茶の道」を究めるための三つの段階を示したものでした。その後、武道をはじめ、お茶やお華、その他さまざまな分野でその道を究めていくために大切なことと言われるようになりました。

はじめは「守」の段階です。「守」は『まもる』とも読みます。これは、先人や師の教えを忠実に守り、基礎・基本をしっかり身に付ける段階のことです。

次は「破」の段階です。「破」とは『やぶる』と読みます。これは基礎・基本の上に立って、さまざまなことにチャレンジしながら自分なりの実力や個性をつけていく段階です。

最後は「離」の段階です。「離」とは『はなれる』と読みます。そこから離れ、自由自在に新しい境地を切り開くという段階です。

その道の達人になるためには、それはそれは厳しい鍛錬と修業が必要なことはだれもがわかることです。ただがむしゃらに自己流を貫いても、なかなかその道を究めることはできません。

新年を迎え、多くの子どもたちは自分なりの夢を描き努力しようと思っていることでしょう。その夢を実現させるためにはどうすればいいのか、この言葉はそのいいヒントを与えてくれることと思います。

いつの時代であっても大切なことは、常に『大きな志』と『夢』を持つことだと思います。人間は夢や希望があるからこそ、明るくたくましく生きていけるのです。また、子どもたちは、一人ひとり自分の行く道のパイオニアでもあります。その、自分の道を切り開いていくためにもこの「守・破・離」の心を持って、自由に伸び伸びとぞんぶんに、そしてあせらず、あわてず、あきらめず、自分の道を切り開き、自分を磨いていってほしいと願っています。

生活を見直そう ！

冬休みは、クリスマス、大晦日、お正月と盛りだくさんであわただしく過ごしたことと思います。子どもと一緒に生活をもう一度見直し、充実した３学期を送るようにしましょう。

◎起床時刻、就寝時刻が不規則になっていませんか?

早くもとの規則正しい生活リズムに戻し、学習に取り組むようにしましょう。

◎食べ過ぎなどによる体調不良はないですか?

風邪もひきやすい時期です。健康管理に気を付けてください。

◎お金の無駄遣い、遊びに変化はありませんか?

お小遣いの使いみちをよく考えさせて、必要のないものは買わないように。

子どもの持ちものにも気をつけてください。

また、遊び場所や内容の変化にも気をつけてください。

シェイクアウト訓練・避難訓練 ！

地震の際の安全確保行動「まず低く、頭を守り、動かない」を身に付けるため、シェイクアウト訓練を１０日に、地震避難訓練を１７日に行います。

阪神淡路大震災から２４年、東日本大震災や熊本での地震などを踏まえ、様々な自然災害から自分の命を守るため、災害に対する正しい知識や技能を身に付け、適切に判断し、行動する力を育てていきます。

※日々の学校生活についても、ホームページで紹介しています。ご覧ください。